

# ウイキョウ

【 *Foeniculum vulgare* 】

科名 セリ科

属名 ウイキョウ属

## 薬効・用途

果実（茴香・小茴香 ウイキョウ）は芳香性健胃、駆風、去痰薬などに用いられる。爽やかな香りと浄化作用があるので料理のスパイスの他、食後のお口直しに噛んで利用される。安中散などの漢方方剤に配合される。ウイキョウ油は、現在は大茴香(八角)の果実を水蒸気蒸留して得られたものである。精油の主要成分はアネトールである。



・花期：5～6月

## 備考

高さ1～2mになる、大型の多年草。地中海沿岸原産。日本には平安時代に中国から渡来した。植物全体に甘い香りがあり、中国では「魚肉の香りを回復する」の意味で茴香と名付けられた。「ウイキョウ」は唐音読み。西洋では魚料理やピクルスの風味付けに、インドではカレー料理、中国では五香粉の原料とされる。両性花。